KEC 香川県教育センター Kagawa Prefectural Education Center
https://www.kagawa-edu.jp/educ01/
128 号
令和７年４月
2025

教育センターだより

今年度の教育センタースローガン

子どもと教職員の主体的な学びをサポートし、頼りにされる教育センター

香川県教育基本計画（令和３年～７年）における基本理念は「郷土を愛し 夢と志を持って自ら学び 歩み続ける人づくり～自立・協働・創造を支える香川の教育～」です。この基本理念を共有し、その実現を目指して様々な教育現場、教育機関が教育活動に取り組んでいます。

国は『「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿の実現に向けて（審議まとめ）』を示し、令和５年度から研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励等の取組みが始まりました。本県においても、令和６年度に全国教員研修プラットフォーム（Plant）の本格的運用を開始し、令和７年度から、原則 Plant による研修受講申込みなどを行う仕組みに変わります。

このような現状において、現場のニーズや教育課題を踏まえた調査研究事業や教職員研修事業、教育相談事業等を行い、学校の最適な伴走者として、子どもと教職員の主体的な学びをサポートし、学校現場の役に立ち、頼りにされる行政機関であることを目指します。

令和７年４月　香川県教育センター　所長　福田宏志

編集・発行／　香川県教育センター 香川県高松市郷東町 587−1
TEL 総務課 087(813)0955 教育研究課 (813)0931 教職員研修課 (813)0941 教育相談課 (813)0945 FAX 087(881)3270

調査研究について

令和7年度 調査研究事業〔研究計画〕

1 令和の日本型学校教育の構築の推進に向けた調査研究（1年次）

子ども一人一人のよい点や可能性を生かす、令和の日本型学校教育の構築を推進し、デジタル基盤社会を担う子どもたちの育成に資する教師の役割について、研究を進め、県教育センター協力学校等の先進的な実践事例をもとに、効果的な指導の在り方等について提案します。

2 児童生徒が主体的にICTを活用して取り組む学習の充実に向けた調査研究（3年次）

児童生徒が主体的にICTを活用して取り組む学習の充実を推進し、県教育センター協力学校等の先進的な取組みをもとに、児童生徒が自らICTを選択し、活用できるよう、情報モラル教育を含む情報活用能力の育成に関する指導の在り方、各学校の環境に応じた1人1台端末等の管理・運用について提案します。

3 全国及び香川県の学習状況調査の結果分析

学校現場の授業改善や教育課程の見直しなどの取組みを研修サポートや研究相談を通じて支援できるよう、全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果を分析し、本県の課題を明らかにするとともに、学力向上に向けた提案をします。

令和7年度 研究発表会〔成果報告〕

今年度の教育センターの事業をご紹介します。

令和７年度　公 開 講 演

関係研修の受講の有無にかかわらず聴講できます。
詳しくは Web サイトをご覧ください。

期　日	演　題	講　師（敬称略）
5/13(火)	災害共済給付事務	日本スポーツ振興センター
6/24(火)	「個別最適な学びを促す自己調整学習」	香川大学教育学部　准教授　岡田　涼
8/ 5(火)	「『個別最適な学び』と『協働的な学び』の実現を目指す国語科の授業づくりの更なる推進～ICT活用をはじめとした指導のねらいを実現する多彩な手立ての開発と実践～」	京都女子大学発達教育学部 教　授　水戸部　修治
7/23(水)	学校組織マネジメント	滋賀大学教職大学院　教　授　大野　裕己
8/ 4(月)	キャリア教育の在り方	追手門学院大学心理学部　教　授　三川　俊樹
8/ 6(水)	働き方改革と学校管理職のリーダーシップ	愛媛大学大学院教育学研究科　教　授　露口　健司
8/27(水)	就学前における特別支援教育コーディネーター	香川大学教育学部　教　授　小方　朋子
11/ 6(木)	特別支援教育（発達障害）	香川大学教育学部　教　授　坂井　聡
12/26(金)	社会に開かれた教育課程とカリキュラム・マネジメント	甲南女子大学人間科学部　教　授　村川　雅弘

カリキュラムセンター事業

◆ 教育ライブラリー

［所蔵資料］

- 教育図書　１２,９０７冊（令和６年度末現在）
- 研究紀要・論文、教育研究物、教育行政資料
- 教育雑誌、各社の教科書
- 視聴覚資料　　他

［閲覧・貸出等］

- 開室時間　9:00～17:00（月～金）
  9:00～16:00（土）
  （ただし、土曜日は原則として 13:00～14:00 閉室）
- 貸出冊数　１回につき５冊まで
- 貸出期間　１５日間

◆ Ｗｅｂサイト

調査研究報告書など、教育活動に役立つ資料を収集・作成し、情報提供します。
また、教職員研修を効率的・効果的なものにするため、オンライン研修事業を推進します。

◆ 研修サポート

指導主事を派遣し、各学校の研究テーマや課題に沿った指導や助言、研修支援を行います。
（令和６年度実績：４９０件）

◆ 研究相談

教育実践上の諸問題等について、来所や電話、メール等により教職員からの相談に応じます。（令和６年度実績：２７２件）

◆ インターネットによる学校支援

インターネットで各学校と教育センターとを結ぶ香川県情報教育支援サービスを通じ、様々な教育情報や各種サービスを提供します。

◆ 学校教育力向上支援事業（さぬき学びの支援隊）

退職教職員を小・中学校に派遣し、教職員の資質・能力の向上に向けた支援を行います。
（令和６年度実績：
支援隊登録者数　３８４人
派遣校数　１０２校
派遣時間総数　6,３９０時間）

◆ 施設開放

県内の教職員団体やグループに対して、その自主的研修や調査研究の場として、研修室を無料で貸し出します。

- 貸出時間　9:00～16:30（月～土）

（令和６年度実績：１５０団体 5,３５９人）

子どもたちのこと、保護者への対応で悩んでいませんか？

教育相談課では、学校における教育相談活動を支援するために、次のような活動を行っていますのでご活用ください。

問い合わせ先　教育センター教育相談課　☎ 087-813-0945

コンサルテーション

子どもや保護者とのかかわり方や学校で行う指導、支援の在り方について、電話や来所での相談を受け付けています。

研修サポート

学校等が主催する、教育相談や特別支援教育、生徒指導に関する研修の講師を務めたり、ケース会議に参加したりしています。関係する資料の提供も行っています。

学校支援アドバイザーの派遣

岡　悦子（おか　えつこ）アドバイザー
臨床心理士
香川県臨床心理士会会長

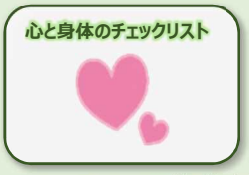
藤澤　茜（ふじさわ　あかね）アドバイザー
社会福祉士・精神保健福祉士
香川SSW協会副会長

学校支援アドバイザーが学校を訪問し、対応の難しい問題について解決の道筋を一緒に考えます。

※対象は公立小中学校です。

Webサイト

香川県教育センターのWebサイトに掲載しています。



突然の災害や事故、事件に遭遇したり、何らかの強いストレスを受けたりした子どもたちのサポートのため、学校で活用していただくことを目的に作成したチェックリストです。

オンライン研修資料は、校内研修や若年教員への指導資料としてお使いいただけます。

教育相談窓口のご案内

電話相談

子ども電話相談	（毎日 9:00～21:00） 087－813－3119
子育て電話相談	（毎日 9:00～21:00） 087－813－2040
24時間いじめ電話相談	（毎日 24時間） 087－813－1620
24時間子供SOSダイヤル	（毎日 24時間） 0120－0－78310
子どものネットトラブル相談 （月～金曜日 9:00～21:00 祝日・年末年始を除く）	087－813－3850

香川県教育センター　相談窓口
香川　教育相談窓口　検索

来所相談

○相談日
月～金曜日　9:00～17:00
第２・４土曜日　13:00～17:00
（祝日・年末年始を除く）
事前予約　087－813－0945

メール相談

kesoudan@kagawa-edu.jp
（毎日 24時間）

ＦＡＸ相談

087－881－3272
（毎日 24時間）

※返信には時間がかかることがあります

先生方一人ひとりからの相談も受けています！

教育相談課　TEL: 087-813-0945
月～金曜日　9:00～17:00
（祝日・年末年始を除く）